

# デジタルアーキビスト養成講座2017 アーカイブづくり実践講座2 実習のお知らせ

県立長野図書館共催「信州発 これからの図書館フォーラム」  
アーバンデータチャレンジ 2017長野拠点イベント  
@まちなかキャンパスうえだ

2017年9月10日

## 企画 長野大学

前川道博 企業情報学部教授（メディア環境学）  
市川正夫 環境ツーリズム学部教授（信州学）

# アーカイブ実習講座2 (9/10) の予告

- ・ 鹿教湯温泉・斎藤ホテル土蔵と所蔵資料を見聞
- ・ それらの一部をデジタル化する実習を実施



明治期の斎藤旅館当主斎藤弥惣太は1881 (明治14) 年、製糸場「旺業社」を創業した。斎藤家土蔵には近現代の資料が数多く残っている。実習ではこれらの資料の背景を探ると共に一部をセレクトしデータ化する。  
協力: 鹿教湯温泉・斎藤ホテル + 斎藤繁子さん

# 実習 (9/10) のテーマ

その時代を現前化するアーカイブづくり 地域に埋もれている地域資料をデータ化する

## ・ 実習概要

- 斎藤ホテル土蔵にある資料(明治～昭和初期の新聞等)の中から受講者各自が興味ある複数の記事をピックアップし、そのデジタル化とメタデータを作成する。

## ・ メタデータの内容

- それが何の記事であるか、なぜそれを選んだのか、どこにその価値があるのか、など客観的情報に加え、選者の視点・関心もアーカイブする。

## ・ 記事のデジタル化の方法

- デジカメ、スマホで記事部分を接写し画像化する
- ペイントを使い記事部分を適切にトリミングする

# 本実習でのアーカイブ構築のアプローチ

- ・ アーカイブサイト『信州学・資料アーカイブ』を新規構築
- ・ カテゴリ「新聞記事から見える信州の近現代」
- ・ カード 新聞記事に対応したトピック単位に作成
- ・ メタデータの作成に主眼を置く
- ・ 協働でアーカイブを作成するため、平易な入力フォームを用いてカードを作成する
- ・ カードのデータはサイトに集約し即時的に公開する
- ・ データはオープンデータとして公開する

# 実習 (9/10) で持参するもの

- ・ **用意するもの**

- ノートパソコン WiFiでつながる
- デジカメ(スマホ、タブレットでも可)
- カードリーダー等  
(ノートパソコンに画像等を取り込むインタフェース)

# 実習 (9/10) での持物管理

- ・ **当日の日程**
  - 10:00 まちなかキャンパスうえだ集合
  - 出席者確認後、マイクロバスで実習会場(鹿教湯温泉斎藤ホテル)に出発
  - 13:40 まちなかキャンパスに戻り撮影等の実習
- ・ **ノートパソコン等はまちなかキャンパスで保管**
  - 会場を施錠して出発します。
  - 実習会場へは必要なもの(デジカメ、スマホ等)と貴重品をご持参ください

# アーカイブ実習講座2 (9/10)

その時代を現前化するアーカイブづくり 地域に埋もれている地域資料をデータ化する

講師:前川道博、中村完二郎(カンプロ)、市川正夫 アシスト:朝倉久美

## <午前/現地実習>

10:00 マイクロバス乗車、出発(まちなかキャンパス前)

10:05 (1) 車中でミニ講義と交流アイスブレイク

ミニ講義1 地域資料アーカイブの課題とポイント 前川・市川

受講者交流アイスブレイク 朝倉

10:40 (2) 鹿教湯温泉・斎藤ホテル・蔵と資料の見聞 協力:斎藤繁子さん

12:00 《60分昼食休憩》

## <午後/制作実習>

13:00 マイクロバス乗車、出発(斎藤ホテル前)

13:00 車中でミニ講義と情報交換

参加者で情報交換・フリートーク 朝倉

ミニ講義2 データ作成の方法とポイント 中村

13:40 まちなかキャンパス着

13:45 実習内容説明 前川

14:00 実習(60分+50分) 前川+中村+市川

15:00 《10分休憩》

16:00 参加者の発表、作成したアーカイブ紹介+講評

16:45 講評+まとめ 前川+中村+市川

17:00 終了